

平成18年度 指定研究校の発表会

今年度は、下記の通り4校の研究発表校（第3年次）が、研究の成果を発表いたします。
ぜひ御参会いただき、日ごろの研究実践の糧にいただければ幸いです。

上	研究会名	国語科研究大会	人とかかわりの中で生きている子どもたちにとって、相手を尊重しつつ、言葉を通して自分の思いや考えを伝え合い、人間関係を築いていくことが大切です。私たちはまず「聞き合える学級づくり」を基盤に据え、国語科では子どもの意識の流れ（五つの言語意識）を大切に「伝え合う学習における4段階プロセス」の学習過程を工夫してきました。さらに、国語科で学んだことを生活科や総合的な学習、全校活動等に生かし、家庭・地域の中でも育んで参りました。 当日は、保護者、地域の方々と共に、子どもたちの「伝え合う力」について語り合います。
	研究主題	自分の思いや考えを生き生きと言葉で伝え合う子どもを目指して	
	期 日	平成18年10月11日(木)	
	会 場	妙高市立新井中央小学校	
越	講 師	上越教育大学言語系教育講座 助教授 渡部洋一郎 様 上越教育事務所指導主事 井上 光廣 様 他2名	
	研究会名	生活科研究大会	私たちは、自立への基礎を培うという生活科の究極のねらいを達成するため、子どもの思いや願いを大切に、その実現を図る生活科学習を進めてきました。そのために、年間指導計画の見直しや生活科マップの作成、実践を通して自分自身への気づきを促す支援のあり方を研究しています。 当日は、自分自身への気づきを大切に授業を公開します。また、生活科実践上の課題について語り合う協議会や、生活科の専門家2名の方による対談を計画しています。皆様の御参会をお待ちしております。
上	研究主題	自らの課題解決に向けて追究しようとする子どもの育成	
	期 日	平成18年10月26日(木)	
	会 場	柏崎市立剣野小学校	
越	講 師	上越教育大学幼児教育講座助教授 木村 吉彦 様 文部科学省初等中等教育局教科調査官 田村 学 様	
	研究会名	特別活動研究発表会	◎話し合い活動を通して豊かなかかわりのある学年・学級を創る ◎学年・学級を越えた集団で活用する力を鍛える これらの活動を特別活動に求め、実践をしてきました。 当日は、3場面の異年齢集団活動と9学級の話合い活動を公開し、「豊かなかかわり」の基盤となる学年・学級づくりにおける「話し合い」のあり方を提案します。発達段階にふさわしい話し合い活動のあり方を参会者の方々と語り合いたいと思います。
中	研究主題	豊かなかかわりを創り上げる子どもの育成	
	期 日	平成18年10月12日(木)	
	会 場	南魚沼市立塩沢小学校	
越	講 師	新潟市立鏡淵小学校校長 橋本 定男 様 文部科学省初等中等教育局教科調査官 杉田 洋 様	
	研究会名	道徳教育研究大会	東っ子は、「町内花いっぱい運動」を通して、地域ぐるみの中で人とかわる力を培ってきました。この体験活動を道徳教育の観点から見直し、道徳の時間と関連づけた指導の充実と大人と子どもが共に活動する場や機会を設けて、地域と協働して「心の教育」を推進する態勢づくりの研究に努めてきました。当日は、体験活動と道徳での心の育ちを確かめる方法と地域や家庭と連携・協力して道徳教育を進めていくことについて、ご参会の皆様と意見交流を図りたいと思います。
下	研究主題	子どもの道徳性を高める学校と地域・家庭の協働態勢づくり	
	期 日	平成18年10月27日(金)	
	会 場	燕市立燕東小学校	
越	講 師	名城大学大学院主任教授 木岡 一明 様	